

こんにちは いつもお世話になっております

三栄です

第85号

発行元



株式会社三栄サービス

発行人 紺野 琢生



古紙の分別をもっとわかりやすく簡単に・・・

古紙の分別は難しく、面倒だと言われます。貴重な資源を生かしていくためには、市民の皆様にご協力をお願いしなくてはなりません。ここではなるべく簡潔に古紙を出す際のポイントについて申し上げます。

- ①古紙は、『新聞』、『段ボール』、『雑誌・雑がみ』、『牛乳パック』の四品目にそれぞれ分別をお願いします。（※再生利用する用途がそれぞれ違います。）
- ②紙以外のものは混ぜないで下さい。（※マシンのトラブルに繋がる恐れがあります。ときどき混入しているのは、布類、木片や割りばし、プラスチック製品などです。）
- ③製紙原料としてリサイ

クル出来ない禁忌品の中でも、特に影響の大きいA類は、混ぜないで下さい。

（※ご家庭から発生するものとしては、かばんや靴などの詰物の紙（昇華転写紙が使われている場合があるため）、油や食品残渣で汚れている紙、線香や洗剤などの臭いのついた紙があります。）

禁忌品には、他にも混入が好ましくないB類があります。感熱紙、ノンカーボン紙、シール、金紙銀紙などです。B類の古紙への混入は0.5%以内にするようにとされています。まとまって入ると問題になります。ご家庭から多少混入する分には問題ありません。禁忌品や分別について、当社では、集団回収団体や市民団体の皆様からご

依頼を受け、実際のサンプルを見て頂きながら、古紙の分別や禁忌品についての出前講習会なども承っておりますので、お気軽にお問合せ下さい。さて、次に市民の皆様からお問合せ頂くことので多い件について何点か整理しておきます。

- ①新聞と折り込みチラシは分けなければならぬ？
新聞と折り込みチラシは一緒に出して大丈夫です。ポステイングのチラシなども新聞に入れて構いません。逆に、新聞には、新聞とチラシ以外のものは混ぜないようにお願いします。
- ②ホッチキスは外さなければならぬ？
ホッチキスや小さなクリップ程度のものであれば、そのまま出して頂いて大丈夫です。但し、バ

インダーの金具や大きなクリップなどは外して下さい。

③段ボールのガムテープは剥がす？剥がさない？
段ボールを箱型にするために貼り付けてあるガムテープはそのまま出しても大丈夫です。必要以上テープが貼ってある場合や、裏カーボンの伝票などが貼り付けてある場合は、剥がしましょう。

④窓付き封筒はエコじゃない？
窓付き封筒の窓の部分は切り抜いた方がベストですが、ご家庭から出る分くらいはそのままでも大丈夫です。事業所などから窓付き封筒が大量に出る場合は、別途ご相談下さい。

また、ダイレクトメールがビニールの封筒に入っている場合や、雨の日の新聞を保護するビニールは必ず剥がしてお出し下さい。
⑤紙ひもで縛った方が環境にやさしい？

紙ひもでも選別の際にはひもを切る必要があります。切った後のひもは、紙としてリサイクル出来ます。ただ、当社では、ビニールひもを廃プラスチックとしてリサイクルしていただきますので、ビニールひもでも問題はありません。麻のひもや布切れは、産業廃棄物として処理しなくてはならないので、紙ひもか、ビニールひもを使いましょう。

さやまKIDSDAYに、段ボールを提供しました。

五月五日に東村山市の狭山公園で開催された同イベントで、SDGsアイデアコンテストの小学生コースグランプリを受賞した皆様の企画に協力し、当社の段ボールを提供しました。イベント後の段ボールは、きちんとリサイクルしました。

